

100歳のお祝い 古谷清人さん(11月28日生)



長寿の秘訣は「趣味を持つこと」「食事」と話す清人さんは、退職後、趣味の盆栽や地区の老人クラブに出席するなどして過ごされました。現在も、新聞を毎日読んだり、朝・昼・夜の食事を大切にしています。いつまでもお元気で。

九州選抜チームに選出 黒木日向選手



日本と台湾などの32チームが競う硬式野球大会に出場する九州選抜チームに、大分南リトルシニア所属の黒木日向選手(一中2年)が、選出されました。大会に先立つ12月4日、市役所で「ベストを尽くします」と決意を述べました。

フェンシング全国大会へ 安藤きらら選手・戸田圭奈美選手



11月に開催された「第25回JOC大会大分県予選」フルレで1位通過した戸田圭奈美選手(第二中学校)と、エペで2位通過した安藤きらら選手(津久見高校)が1月に東京で開催される全国大会を前に市教育委員会で決意を述べました。



12月17日、津久見駅・駅前駐車場等を会場として、復興イベント「つくみ冬まつり」が開催されました。復興コンサートや少年野球教室、餅つき大会、屋台の出店などがあり、多くの来場者で賑わいました。

午後5時30分からは、たくさんの方で力を合わせ制作された漆喰灯籠と、イルミネーションの点灯式が行われ、津久見のまちを明るく照らしました。

市内全小中学校で給食再開



11月30日、台風第18号で浸水被害を受けた「津久見市学校給食共同調理場」が復旧し、給食提供先である第一中学校、津久見小学校、千怒小学校に温かい給食が届けられました。9月の台風被害を受け、市内全小中学校で給食の中断がありましたが、約2ヶ月半ぶりに全ての学校に給食が届けられました。温かい給食に、たくさんの笑顔がみられました。

TOPICS

津久見市人権フォーラム

受賞作品を発表する小手川愛華さん



受賞者(人権標語・人権作文)



12月10日、津久見市民会館で「津久見市人権フォーラム」が開催されました。人権標語・人権作文の表彰式のあと、全国中学生人権作文コンテスト全国大会で法務省人権擁護局長賞を受賞した小手川愛華さん(一中3年)が、受賞作品「その日は必ず来る」を発表しました。

その後、大分県立芸術文化短期大学の学生による手話を交えた合唱や、プロの道化師として活躍されている望月美由紀さんによる講演会「笑顔を咲かせるヒント」も行われ、会場には約350名の方が参加しました。

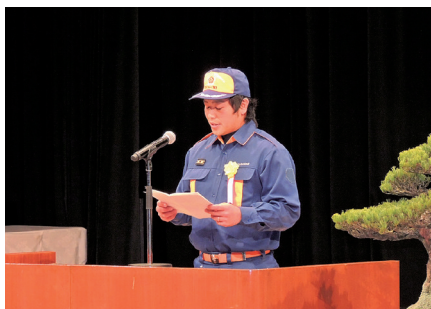
おいしくいただきました (株)兵殖からのプレゼント



12月11日、ブリなどの養殖を行っている(株)兵殖が、市内にある保育園・認定こども園・幼稚園にブリを届けてくれました。今回のブリも調理し、給食でおいしくいただきました。

この取組は13年間続いています。

平成29年度大分県消防大会



11月19日、津久見市民会館で大分県内の消防関係者約400名が参加し「平成29年度大分県消防大会」が開催されました。

表彰式の中で、大分県消防協会から津久見市消防団へまこと氏が授与され、高野利哉副団長と黒田日出生副団長が代表で受領しました。

大会の中では「第18回大分県消防団員意見発表会」も行われ、津久見市消防団から代表として第3分団徳浦部の高野貴弘さんが、消防団員としての責任や、消防活動に対する思いなどを意見発表し、奨励賞を受賞しました。

たくさん採れました みかん狩り体験



12月1日、井上農園さんにご協力いただき、向洋保育園園児に「みかん狩り」体験をしてもらいました。

みかん消費拡大を目的としたこの体験を通じて、津久見のみかんをより身近に感じるきっかけになってくれたと思います。

移動美術館 in 第一中学校



11月24日、第一中学校体育館で、一日限りの「移動美術館」が県立美術館・大分大学の協力のもと開催されました。

リアス式海岸や網代島などの津久見の魅力に着目し、海・自然、生命の神秘などが感じられる作品や、大分の著名作家たちの作品など27点が展示されました。

実物の美術作品を活用した授業「みる・かんじる・かへ」から「伝える」へは、訪れた方に対し、中学生が自分の言葉で作品の魅力について説明し、交流していました。生徒たちにとって、とても貴重な経験になったと思います。

寒さに負けず、力走！ 子ども会駅伝大会



12月3日、総合運動公園周辺で子ども会駅伝大会が開催されました。男子12チーム、女子4チームが参加し、たくさんの応援を背に受け、白熱した戦いが行われました。結果は男子・女子ともに千怒Aチームが優勝しました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載出来なかった写真や記事をご覧ください。